



産業精神保健研究機構

Research Institute of Occupational Mental Health

一般社団法人産業精神保健研究機構（リオム）研究会ご案内

障害へのサポートが必要かつ有意義であるにもかかわらず、社会制度の上で手薄となっている発達障害者の就労支援について、宮木代表の元同僚で発達障害に関する共同研究や京都大学の発達障害学生支援をされている岩隈美穂先生をお招きし、「発達障害学生の支援と就職・就労継続支援の取り組み」というテーマの研究会を、来る 2019 年 6 月 25 日に京都で開催することとなりました。

宮木代表からは産業医としての発達障害者就労支援や職場復帰支援の話をいただき、在学中の支援との繋がりや問題点などディスカッションできればと思っています。

岩隈先生のご専門である「インクルーシブ教育」や「合理的配慮」、「日本文化と発達障害」などについてもお話しが聴ける貴重な機会ですので、ご都合のつく方は奮ってご参加ください。

【テーマ】 「発達障害学生の支援と就職・就労継続支援の取り組み」

【日時】 2019年6月25日（火） 10:00～12:00

【演者】 京都大学大学院医学研究科

社会健康医学系専攻医学コミュニケーション学 准教授 岩隈美穂先生

名古屋大学 予防早期医療創成センター 客員教授

一般社団法人 産業精神保健研究機構 代表理事

宮木幸一先生

【場所】 京都大学医学部 G 棟 セミナー室 B（吉田キャンパス）

京都府京都市左京区吉田近衛町 <http://sph.med.kyoto-u.ac.jp/access/>

【参加費】 会員は無料、非会員は当日配布資料代として 1000 円を受付にてお支払いください。

講演後の懇親会として、希望者は実費にて隣接した芝蘭会館別館にあるレストランで昼食予定ですので参加者は事前に事務局までお知らせください。 <https://www.r-shiran.jp/>

事務局より

個人会員・企業会員の皆様には、年度毎の会費納入をお願いしております。本法人は「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」における非営利型一般社団法人の要件を満たしています。

調査票の利用にあたっては研究会や講演会の開催を通して最新の情報を会員にお伝えし、日本での WHO-HPQ による生産性定量化の有効活用を促進し、会員間で優れた実践事例を共有することで現場での生産性向上につなげるべく、調査票利用年度の入会をお願いしている次第です。請求書や領収書が必要な際は、事務局 riomh-staff@umin.ac.jp までお申し出くだされば発行しますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。